

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
プロダクトデザイン科											
家具デザイン実習2											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	伊藤洋平			実務 経験	有	職種	家具作家				
授業概要											
家具、照明などに関するデザインの知識と技術を学び、作品を制作する。実際に使用できることを前提とした課題制作を行う。課題ごとに取り組む「新しい観点・価値」を学生と講師で話し合い、課題に活かせる対話をし実践して、デザイン・ものづくりの奥深さや楽しさを感じ取れるようになる。											
到達目標											
簡単な構造の家具デザインを行う上での技術知識を習得することを目標にする。課題内容を理解し、新しい発案・提案を行い、制作した「課題」を「言葉」で伝えることができる。立体デザインの知識・技術の理解を深め応用しながら簡潔にまとめることができる。CADおよびグラフィックソフトを活用したデザイン作業に必要な操作方法を理解しプレゼンに活用できる。											
授業方法											
プロダクトデザインのなかでも中心となる家具デザインの意味や位置づけ、考え方などを学ぶ。モノ、コトの成り立ちを知るとともに、経済的側面、生産的側面を考慮しながら課題を進める。素材の特性や接合の方法を検討しながら設計条件を割り出し、それに則ったイメージづくりからアイデア展開、モデル化、の流れを経験し、縮小した模型での家具デザインの表現を学習する。											
成績評価方法											
作文・課題60% 課題を総合的に評価する。 ワークシート10% 授業内容の理解度を確認するために実施する。 レポート10% 授業内容の理解度を確認するために実施する。 成果発表20% 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する。											
履修上の注意											
工具・機具を使用した模型製作時怪我をしないよう注意して進める。スケジュールに則り、プレゼンテーションに遅れの出ないように学生自身がマネジメントして進める。制作内容により作業着、作業用具、各種材料が必要になる。やむを得ず欠席した場合、すぐに担当教員か補助員に相談し授業の流れに遅れないよう注意すること。授業時限数の3/4以上出席しない者、未提出課題がある者は不合格とする。											
教科書教材											
参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス 課題1										
第2回	工具レクチャー										
第3回	治具製作1										

2020年度 日本工学院八王子専門学校

プロダクトデザイン科

家具デザイン実習2

第4回	治具製作2
第5回	治具製作3
第6回	ベンチスケールモデルデザイン
第7回	ベンチスケールモデルデザイン
第8回	ベンチスケールモデル作図
第9回	ベンチスケールモデル作図
第10回	ベンチスケールモデル作図
第11回	ベンチスケールモデル製作
第12回	ベンチスケールモデル製作
第13回	ベンチスケールモデル製作
第14回	ベンチスケールモデル製作
第15回	プレゼンテーション・講評